



四国  
えひめ 硯部

第51号  
平成29年(2017)  
11月1日発行

# とべ 議会だより



## 【表紙の言葉】

お部屋を飛び出して廊下まで続く長い線路作りに夢中です。今日も友達とお話ししながら仲よく遊んでいます。  
(宮内幼稚園 武田聡美教諭)

## 9月定例会

- 子育て充実へ（補正予算）…………… 2 p
- 公共施設の有効活用へ ほか（委員会審査）… 3～5 p
- 4議員が町政を問う（一般質問）…………… 6～9 p
- 6次産業視察（産建委員会）…………… 10 p
- 老人クラブと議会でまちづくりを語る …… 11 p

# 9月定例会

## 麻生保育所 改築準備 進む

	(補正)	(累計)
一般会計	1億8,999万円	84億4,408万円
特別会計	828万円	56億1,656万円
企業会計	△658万円	19億3,432万円
計	1億9,169万円	159億9,496万円

(四捨五入のため合計が一致しない場合があります)

9月7日から15日まで開催し、専決1件承認。29年度一般会計補正予算1件、国民健康保険事業特別会計補正予算1件、介護保険事業特別会計補正予算1件、水道事業会計補正予算1件、条例の一部改正4件を可決。3件の報告を受理。砥部町名誉町民の称号の贈呈について同意した。陳情1件を採択。議員発議の意見書2件を可決。平成28年度各会計決算10件の認定については決算特別委員会を設置し、審査することとした。

### 補正予算の主なもの



砥部学校給食センター（旧施設）解体及び駐車場整備関係経費 3,461万円



麻生保育所改築関係経費 1億4,695万円



広田小学校校舎東側道路舗装費用 87万円



砥部保育所と砥部幼稚園の認定こども園化に伴う渡り廊下設置工事費 651万円

# 公共施設の有効活用へ

## ◎平成29年度一般会計補正予算

**中島** 玉谷教職員住宅は、家屋

を含め売却するのか、落札決定に優先順位を設けるのか？

**A** 土地と建物をセットで売却する。優先順位を設けることは考えていなかったが検討する。

**柿本** 世帯用1戸、単身用3戸は、落札者がすべて自由に使用できるのか？

**A** 自由に使用できる。



売却される玉谷教職員住宅

**森永** 利用することのない教職員住宅は、普通財産に変更し売却することを検討すべきでは？

**A** 高市教職員住宅を公営住宅として活用できないか検討している。総合的に検討したい。

**西岡** 玉谷教職員住宅売却の最低落札価格は、公示地価をもとに算出するのか？

**A** 不動産鑑定士の評価額などによる。

**三谷** マイナンバーカードの申請件数は？

**A** 申請2218件、交付1971件、人口の10%程度（8月末現在）。県内順位は8番目。

### ◎その他

**佐々木(隆)** 業者が同額で入札することはあるのか？

**A** 建設工事の場合、予定価格や最低制限価格の算定方法を公表しているため、入札者の

分析結果により、同額となる可能性はある。

**三谷** 老人クラブ連合会との会合で、80歳以上のとべ温泉入浴料を値下げしてはという意見があったが？

**A** 議員の皆さんと協議しながら、十分検討したい。

**佐々木(隆)** 老人クラブ連合会との会合で、防災行政無線が聞こえにくい人に、有料でもいいから防災ラジオを配付してはという意見があったが？

**A** 現在のアナログ方式の防災ラジオは、デジタル方式への移行により、あと3年程度で使用できなくなる。町では**※メールマガジン**で防災行政無線と同じ情報をお知らせしており、登録を推進している。

**※メールマガジンとは**  
電子メールで届く、新聞・雑誌のようなもの



防災ラジオ  
(広田地区で使用)

### ◎陳情の審査

「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について

賛成多数で採択

## 平成29年度補正予算

### — 主な項目 —

#### ◆ 一般会計 ◆

#### ◎ 地方債補正

- ・ 社会福祉施設整備事業債 1億380万円
- ・ 施設整備事業債 1550万円 (ともに麻生保育所 改築事業費)
- ・ 臨時財政対策債 △1250万円

#### ◎ 総務費

- ・ 業務系システム改修委託料 683万円
- (システム整備費補助金)
- ・ ネットワーク機器設定変更 400万円(充当)
- ・ 玉谷教職員住宅不動産鑑定料 51万円
- ・ 名誉町民の称号贈呈経費 21万円
- 12万円

# 給食センター跡地 駐車場へ

条例の一部改正

## ◎教職員住宅条例

**原田** 用途を廃止し売却する玉谷教職員住宅は全体を売却か、住宅への進入路は？

**A** 全体を売却する。進入路は校舎横にある。

**井上** 進入路は車で通行できるのか、更地にして売却か？

**A** 普通車が通行できる幅員がある。現状のまま売却する。

## ◎子ども医療費助成条例

**原田** 適用要件拡大による対象者の具体的な事例は？

**A** 主な例は山村留学センターの入所者である。

## ◎平成29年度一般会計補正予算

**東** 学校給食センター解体工事影響範囲家屋調査委託料の内容は？

**A** トラブルを防ぐため近隣家屋の工事前の状態を写真に記録、工事による環境影響の調



旧給食センター裏地

査を実施する。

**山口** 解体後、保育所と幼稚園の駐車場として利用することであるが、お宮の駐車場はどうなるのか？

**A** 基本的に利用しない。新たに整備する駐車場は75台分の区画ができる。

**森永** 跡地を老人の集える場所にしてほしいという話を聞いているが、町に相談はなかったか？

**A** 把握していない。

**政岡** 山村留学センターの職員の内訳は、管理職手当の対象となる職員は？

**A** 嘱託職員のセンター長、正職員の指導員、パートの寮母、指導員、寮母兼調理員各1人。正職員の指導員が課長補佐級に昇進したことによるものである。

**原田** 一般会計の健康管理システム改修と特別会計のシステム改修は内容が異なるのか？

**A** 一般会計分は国の制度改正により報告様式が大幅に変更されることに伴うもの、国保分は特定健診の受付、検診の実施、結果を一括管理するためのものである。

**原田** システム更改に伴う高速化について、現在利用している回線のサービス終了は平成37年であるが、その頃には新たな方式のものができるのでは？

**A** 国保連合会が県下一斉に整備するものであり、対応しなければならぬ。

**原田** システム更改に伴う高速化について、現在利用している回線のサービス終了は平成37年であるが、その頃には新たな方式のものができるのでは？

**A** 国保連合会が県下一斉に整備するものであり、対応しなければならぬ。

**原田** システム更改に伴う高速化について、現在利用している回線のサービス終了は平成37年であるが、その頃には新たな方式のものができるのでは？

**A** 国保連合会が県下一斉に整備するものであり、対応しなければならぬ。

**A** 国保連合会が県下一斉に整備するものであり、対応しなければならぬ。

## 平成29年度補正予算

— 主な項目 —

### ◆ 一般会計 ◆

○ 民生費  
麻生保育所改築事業費

1億4695万円

○ 砥部保育所・砥部幼稚園渡り廊下設置工事費

○ 障害者自立支援システム改修委託料

○ 高齢者福祉センター食器洗浄機購入費

○ 老人生きがいの家トイレ改修工事費

○ 衛生費  
健康管理システム改修委託料

○ 教育費  
旧砥部学校給食センター解体工事費

○ 国民健康保険事業  
健康管理システム改修委託料

○ 介護保険事業  
前年度交付金等返還金

◆ 特別会計 ◆

○ 国民健康保険事業  
健康管理システム改修委託料

○ 介護保険事業  
前年度交付金等返還金

◆ 特別会計 ◆

○ 国民健康保険事業  
健康管理システム改修委託料

○ 介護保険事業  
前年度交付金等返還金

◆ 特別会計 ◆

○ 国民健康保険事業  
健康管理システム改修委託料

○ 介護保険事業  
前年度交付金等返還金

◆ 特別会計 ◆

○ 国民健康保険事業  
健康管理システム改修委託料

○ 介護保険事業  
前年度交付金等返還金

◆ 特別会計 ◆

○ 国民健康保険事業  
健康管理システム改修委託料

○ 介護保険事業  
前年度交付金等返還金

# 秋の砥部焼まつり

## ゆとり公園で

### 条例の一部改正

#### ◎砥部町道路占用料徴収条例

**山口** 改正後の歳入額、占有料の使用方法は？

**A** 改正後約123万円で、約77万円の減少となる。道路の維持管理などに使用する。

**菊池** 改正で歳入減となるが、国に異議申し立ては？

**A** 固定資産税評価額の評価替えに対する賃料の変動を考慮した改正で妥当と考える。

#### ◎町道に設ける道路標識の寸法を定める条例

**山口** 条例で標識の大きさを規定していたのか？

**A** 大きくできるよう規定している。

**菊池** 標識は国や県が設置するので町には影響がないのか？

**A** 道路管理者の設置となる。町道の場合は基準により設置する。

#### ◎平成29年度一般会計補正予算

**佐々木(公)** 生産拡大支援事業の「さくらひめ」とは？

**A** 県が開発した新品種の花で町内に生産者はいない。

**松崎** イチゴ生産農家は？

**A** 4戸で、今回の支援事業は3戸が対象。



**山口** 優良種苗導入・品質向上技術拡大の両事業に該当する農家が1戸ということか？

**A** そのとおりである。

**松崎** 廃棄物処理施設技術管理者は国家資格か？

**A** 国家資格で有資格者は1人。

**山口** 乾たけのこ生産者は以前からいるのか？

**A** 竹林の保全と雇用の拡大を図るため、平成28年度から始めた。

**森永** 中国産との品質の差は？

**A** 中国産は製品で輸入、地元産は製品とならない商品もある。1キログラム3300円程度で取引されている。

### 山間部の活性化へ光明 Chance, Challenge, Change!



砥部町森林組合 (平成28年度)  
販売数量 390kg 販売金額 137万円

#### ◎その他

**菊池** 県道大平砥部線の完成予定は？

**A** 老人福祉センターまでの図面はできているが、完成は未定。

**佐々木(公)** 峡の館駐車場の白線が消えているか？

**A** 現状は把握しているので協議し対応する。

**松崎** アンテナショップの今年の状況は？

**A** 昨年以上の来場者と売上げであり、来年度も同規模・環境で開催したい。

**山口** 「秋の砥部焼まつり」は

来場者数の増加、駐車場、出店スペース等の問題により、今年度からゆとり公園で開催するが、状況が変われば伝統産業会館周辺へ戻すのか？

**A** 出店待ちの窯元もいる。後継者育成に取り組んでいる現状では可能性は低い。

### 平成29年度補正予算

#### — 主な項目 —

#### ◆ 一般会計 ◆

- 農林水産業費
- ・ 紅い雫・さくらひめ生産拡大支援事業費補助金 43万円
- ・ 乾たけのこ生産基盤整備事業費補助金 9万円

# 土砂災害に備えた 森林整備を

## 町長／間伐により森に光を



西岡 利昌 議員

**西岡**

近年、流木による被害が相次いでいる。原因としては、山の手入れが進まず斜面が崩れやすくなっていることや短時間の豪雨などがある。このような被害は本町で起きてもおかしくなく、対策を強化するために健全な森林を整備する取り組みを提案する。手入れされた森林は日光が差し込み、下草が生え健全な樹木が育ち、土砂の流出を防ぐことができる。町長の考えは。

**町長**

甚大な自然災害は、いつでも発生してもおかしくなく、健全な森林を整備することは減災対策の一つとして重要である。森林は水源のかん養、生物多様性の保全、地球温暖化の防止など多方面にわたる機能を発揮してい



間伐の風景

て、なかでも土砂災害の防止は住民の生命・財産に直結する。本町では森林組合が主体となつて、間伐等の森林整備を毎年50〜70ヘクタールの規模で進めている。森林整備を継続することで、流木による土砂災害の防止につながるかと考えている。

**西岡**

擁壁や砂防ダムの建設、弾力性のある森を造る考えは。

**町長**

危険渓流等があれば今後もダム等を造りたい。間伐の方法については今後の課題として検討していく。

## 公共施設の運営は

### 町長／民間への移行も検討

**西岡**

町保有の公共施設のあり方について、平成26年3月に策定した指針では、「効率的・効果的な施設の再配置を検討していく」「真に必要なものに資金を投入する考えで取り組む」としていた。そこで、これまでの取り組みの成果と課題、今後の運営方針について伺う。

**町長**

新規拡充する施設として子育て支援センターの設置、放課後児童クラブの拡充を挙げている。統合して整備を検討する施設として、総合福祉センターの整備を進めている。施設ごとの運営方針は次のとおり。



坂村真民記念館

ためにも保持。

○とべ温泉湯砥里館

単年度収支の落ち込みが激しく、大規模な修繕も含め今後検討する必要がある。

○とべの館

今後も維持修繕に努め保持する。

**西岡**

大規模な補修は費用がかかる。撤退すべき施設運営もあるのではないか。

**町長**

公共施設においては運営が厳しく、民間でできる施設があるか今後検討していく。

- 陶芸創作館、交流ふるさと研修の宿、農村工芸体験館
- 大規模改修が必要となった時点で検討。
- 坂村真民記念館
- 教育普及活動や町内外に向けた広報活動により来館者の増加を図る。
- 砥部焼伝統産業会館
- 歴史的資料や優れた作品を展示しており、保持。
- 峡の館
- 広田地区の活性化の



とべ温泉



菊池 伸二 議員

## 女性の視点で防災対策を

### 町長／反映するよう努力

**菊池**

過去の大規模災害において、避難所によっては衛生用品などの生活必需品が不足したり、授乳や着替えの場所がなかったりという事例が見られた。このようなことから、女性の視点で災害対策を見直す動きが全国的に広がっている。家族や生活との関わりが強い女性の視点から防災対策を考えるべきでは。

**町長**

防災対策の中には避難所運営や備蓄物資の検討など、女性の特性や実情に即した、きめ細やかな対応を求められるものも多く、女性の視点に立った検討を進める必要があると考えている。昨年か



避難所開設セット

ら、新たに衛生用品や授乳用品等を備蓄している。しかし、女性の視点からまとめたリフレットの作成までは予定していない。避難所開設運営マニュアルには、運営組織の本部構成員や班員、班長に女性を配置することとしており、自主防災組織の活動に女性の参加を呼び掛けていくとともに、防災士の資格取得を推進していきたい。

## ICTを活用した

## 教育環境の整備を

### 教育長／積極的に取り組む

**菊池**

教育の情報化については、その重要性がこれまで指摘されており、文科科学省では、将来子どもたちに求められる能力を育成するため、※ICTの活用が効果的であるとして、教育分野での情報化を推進してきた。主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に向けて、教育現場でのICTの環境整備を行うてはどうか。

**教育長**

学校にパソコンを導入した初期段階から、パソコン教室を実施し、視聴覚教育に取り組んでいる。平成20年度と21年度には校務用

パソコン、教育用パソコン及び大型デジタルテレビを導入し、ICT機器を活用した授業が行えるよう環境整備を行ってきた。今年度からは広田小学校にタブレット型コンピューターを導入し、授業の改善に努めている。この広田小学校での教育活動を検証し、今後、整備を進める。ICT機器は教師の創意工夫により、子どもたちの学習意欲を高めたり、思考力や表現力を育てることができるとが、有効な道具である。これから

の時代、機器を活用した教育の推進が一層重要になってくると考えられており、積極的に取り組んでいきたいと考えている。

※ICTとは日本語では「情報通信技術」



タブレットを使った授業（広田小学校）

## 運転免許自主返納者への支援は



大平 弘子 議員

### 町長／総合的な生活支援策を

大平

全国的に高齢ドライバーによる交通事故が頻繁に発生し社会問題となっている。高速道路での逆走や、駐車場でのアクセルとブレーキの踏み違いによる事故が多く、いずれも悲惨な重大事故となっている。高齢者の運転免許返納制度が注目される中、町内の返納者や支援状況は。

町長

平成28年12月末現在で65歳以上の自主返納者は64人である。県では6市4町が支援事業を実施しているが、本町では行っていない。もともと運転免許証を持つていない高齢者の移手段の確保や、返納によって移動の不便を余儀なくされる高齢者等の生活の足の確保など総合的な支援策として公共交通機関等関係者との協力・連携のもと検討したい。

## 児童虐待と

## いじめの状況は

### 教育長／件数は増加

### 適切な対応を

大平

平成28年度の児童虐待件数が12万2574件となり、過去最高となったことが報道され、愛媛県は前年度比1・12倍の803件に増加している。町内の児童虐待、小中学校のいじめ認知件数や怪我の状況は。

教育長

平成28年のいじめは、小学校が31件、中学校が21件、暴力行為として認知したものが中学校で3件、いずれも怪我等はない。認知後は学級担任が指導や家庭訪問の実施など継続的なケアを行っており、28年に発生したいじめは解消している。



いじめ防止子ども会議

## 学校給食費の無償化は

### 町長／財政負担が大きく難しい

大平

昨年度、全国55市町村の公立小中学校では給食費の無償化が実施されたようで、給食費の無償化など、若者が定住や移住をいたくするような取り組みを推進すれば少子化問題の解決にも貢献できる。現在、就学支援制度により、ひとり親家庭や低所得所帯など一部の方については給食費は無償であるが、保育所、幼稚園、小中学校の給食費の無償化は。

町長

給食費の無償化は、子育て支援強化、定住促進の観点から有効な政策であるが、本町で実施した場合、幼稚園、小中学校で8500万円、保育所での賄い材料費を含めると約1億円の費用が必要である。財政負担が大変大きくなることから現時点での導入は考えていない。



佐々木 隆雄 議員

## 浄化槽清掃業者へ対応を

### 町長／丁寧に対応するよう指導

佐々木

町内の浄化槽の清掃業者は特定の業者になつてきているが、選定はどうしているのか。また、下水道接続時の浄化槽廃止に伴う清掃などにおいて、町民と業者との間にトラブルが生じないよう町の対応が必要と考えるが。

町長

業者選定は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、環境省令で定める基準等を満たした業者であつて、許可申請を町に提出したもののなかから、町が適正に実施できると判断したものに許可を与えている。これまでに旧砥部町区域において許可申請があつたのは1社で、審査の結果その業者が現在、清掃業を行っている。

業者には町の代



バキュームカー

行機関としての自覚を持ち、環境衛生の向上と住民サービスを念頭に住民に対して常に丁寧な対応をするよう指導する。

佐々木

町事業での入札は、複数の参入がある。1社しかないという経緯は。

町長

私の記憶では以前からこの1社で、経緯はわからない。担当課長から答弁をさせる。

担当課長

この事業は、松山衛生事務組合が地域分けをしていて、松山市は14社、東温市は1社、

砥部町は1社となつてゐる。

佐々木

料金体系を明確にできないか。

担当課長

価格は事業者が設定するもので、町が関与することはない。

## 国保都道府県化負担増は

### 町長／増えるとは考えていない

佐々木

平成30年4月より国保制度が変わり、砥部町が加入者にどれだけ国保税を課すかは、愛媛県からどれだけ納付金を割り当てられるかに左右されることになる。

佐々木

県から試算資料など出されているか。

担当課長

国保連合会、県、市町が集まり連携会議を開催し検討しているが、国の公費についてはっきりしないため、公表できる数字になつ

町長

新制度に移行後、加入者の負担が増えるのではないかとの声があるが、町での見直しはどうか。

今回の制度改革の趣



国保運営審議会

旨や現在の税率で、安定した財政運営が行われている本町の現状から判断して、被保険者の負担が大きく増えるとは考えていない。

ていない。10月には国から公費の入れ方、考え方、配分などはつきりしてくる。

平成29年

議案等議員別表決結果一覧表  
第3回 砥部町議会定例会  
【会期9/7～9/15】

番号	件名	1 柿本 正	2 佐々木 公博	3 原田 公夫	4 東 勝一	5 菊池 伸二	6 佐々木 隆雄	7 森永 茂男	8 松崎 浩司	9 大平 弘子	10 西岡 利昌	11 政岡 洋三郎	12 山口 元之	13 井上 洋一	14 中島 博志	15 平岡 文男	16 三谷 喜好	議決 結果	議決 日	
同意 第28号	砥部町名誉町民の称号の贈呈について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	9/7
承認 第3号	専決処分第8号の承認について (平成29年度砥部町一般会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	9/8
認定 第1号	平成28年度砥部町一般会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/8 決算特別委員会に付託	
認定 第2号	平成28年度砥部町国民健康保険事業特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第3号	平成28年度砥部町後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第4号	平成28年度砥部町介護保険事業特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第5号	平成28年度砥部町とへの館特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第6号	平成28年度砥部町とべ温泉特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第7号	平成28年度砥部町農業集落排水特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第8号	平成28年度砥部町浄化槽特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第9号	平成28年度砥部町公共下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定 第10号	平成28年度砥部町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議案 第34号	砥部町教職員住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第35号	砥部町子ども医療費助成条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第36号	砥部町道路占用料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第37号	砥部町町道に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第38号	平成29年度砥部町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第39号	平成29年度砥部町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第40号	平成29年度砥部町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
議案 第41号	平成29年度砥部町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
陳情 第6号	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	9/15	
発議 第2号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	
発議 第3号	地方の道路整備の推進に関する意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9/15	

(○：賛成) ※議長は表決に加わっていません

研修報告

産業建設 常任委員会

(8月3日・4日)

6次産業先進地へ  
若者の力結集

8月4日、山形県高  
島町の「株式会社セゾ  
ンファクトリー」へ。  
テレビでも紹介された  
会社で、自社農園で栽  
培したパジャルをドレ  
ッシングへ加工したり、  
一流の農産物をジュー  
スやジャム等に加工し  
て、ホテルやデパート  
に納品している。  
創業者の意向によ  
り、新鮮な農産物を手  
作業により洗浄・高値  
工・ビン詰めし、高値  
でも販売できる食のブ  
ランド化を目指してい



よってけポポラ

8月3日、山形県東  
根市のファーマーズ  
マーケット「よってけ  
ポポラ」へ。県内随一  
の果樹地帯で、果物を  
中心としながら野菜の  
品揃えも充実してい  
て、農家所得向上に一  
役かっている農協直営  
所であった。



くだもの島

「農事組合法人くだ  
もの島」は4人の農業  
後継者が立ち上げ、耕  
作放棄地を借りて四季  
折々の果物(さくらん  
ぼ・桃・りんご等)を  
栽培し、直営所で販  
売・納品している。ま  
た居住できる研修施設  
を造って新規就農者  
を募集している。研修  
後は果樹農家として  
活躍している方もい  
る。農業を愛する若者  
たちであった。



セゾンファクトリー

# 公共施設の今後に関心が

## ― 議会とまちづくりを語る会 ―

8月28日、中央公民館において、34人の老人クラブ連合会の皆さんと議員全員で、議会とまちづくりを語る会を開催しました。

### ● 公共下水道の進捗状況

Q 公共下水道の進捗状況と今後の計画は。

A 上原町まで整備している。これから高尾田、八瀬等を整備、麻生小校区が終わるにはあと10年かかる。それ以降に宮内地区の整備となる予定。接続率は70%である。国庫補助の減少により遅れている。

Q 現在稼働している処理場の処理能力は。

A 1日8000トン処理している。26000トンの処理能力がある。

Q 松山市の上野団地分も砥部町につながるのか。

A 松山市より依頼を受け、事務協議もし、議決済みである。処理開始まで3年程度かかる。使用料は本町と同じ料金である。下水道使用料が年金暮らしの

高齢者にとっては高い。

A 借り入れた費用の返済や維持管理費をまかなうため、ご理解いただきたい。

### ● 自治会所有の集合浄化槽の今後は

Q 団地内の高齢化により、修繕費用が大きな負担である。町補助は。

A 自治会自身で行うべきことであるので、町補助はない。

### ● 総合福祉センターについて

Q 建物の骨子は。

A 麻生児童館、老人憩の家、コミュニティホール、シルバー人材センターが入ることになっているが、現在詳細設計の報告はない。

### ● 防災行政無線は有効か

Q 一斉放送が聞き取りにくい。

調査はできないか。防災ラジオを購入できないか。

A お知らせする場合、気象条件等により家の中には聞こえないことがある。町民の財産と命を守ることで、ご期待に添えるよう検討したい。

### ● 本町の観光PRは

Q 窯業団地、坂村真民記念館、伝統産業会館周辺のPRは。

A 秋の砥部焼まつりや商工会のイベントが開催されている。機会をとらえ集客効果のある施策を実施したい。東京のアンテナショップでも目を向けてもらえる事業を展開していきたい。

### ● とべ温泉はどうなるのか

Q 採算が取れる入浴者数は。入浴以外の魅力あるサービスも必要では。アンケートを実施してどうか。

A 資料がないのでわからない。27年度の入浴者数は約9万人、1日当たり267人。費用対効果の問題がある。アンケートでは偏った意見になる。存続の検討をする時期に来ているのではないかと思われる。

### ● 学校図書支援員が少ない

Q 松山市は各小・中学校に1人配置している。本町は全体で1人と聞いているが。

A 教育委員会に伝え、協議していきたい。

### ● 行政相談の対応

Q 相談でお願いしたことへの返事が無い。

A 理事者に伝え、ご期待に添えるよう努めたい。

### ● 中央公民館の改修について

Q 全体の改修か。

A 体育館、講堂も含む全体の改修工事となる。



語る会風景



**四国地区町村議会議長会研修会 (10月12日)**

- ◎海に守られた日本から海を守る日本へ  
講師 東海大学海洋学部教授 山田吉彦 先生
- ◎宝塚に学ぶリーダーシップとチームワーク  
講師 元宝塚歌劇団 初代「宙組」組長 大峯麻友 先生



**平成29年度第1回町議会議員研修会 (7月25日)**

- ◎激動する世界～日本の針路を考える  
講師 ジャーナリスト 長谷川幸洋 先生
- ◎不良長寿のすすめ  
講師 順天堂大学名誉教授 奥村 康 先生



町村議会議長会研修会に参加  
講演に耳を傾ける町議会議員

(注) 田中課長補佐は、公会計(導入時)について全国各地で講師を依頼されるほどのエキスパートです。



**香川県町村議会議長等20人が研修に来町  
正副議長が対応**

- ◎公会計について  
講師 総務課 課長補佐 田中弘樹

**9月定例会**

- ✿ 本会議
- ✿ 委員会

傍聴してみませんか

詳しくは議会事務局へ  
☎0962-2248

**募集**

**議会とまちづくりを語る会**

町内の団体、グループ、地域の皆さんからの応募をお待ちしています。

**編集後記**



食欲・読書・スポーツの秋ですが、皆さんは何を満喫していますか？私はスポーツの秋です。国体観戦が中心でしたが、地元開催で皆さんも大いに盛り上がったのではないのでしょうか。  
また、天皇皇后両陛下を本町へお迎えできたことは一生の思い出になりました。  
この原稿を製作している今、祭りの影響で右肩が痛いです。  
(広報委員 佐々木公博)

発行 砥部町議会  
〒791-2195  
編集 議会広報常任委員会  
責任者 議長 森永茂男  
愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地  
TEL 089-1962-2248  
FAX 089-1962-5473  
印刷 岡田印刷株式会社